



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから
出会いを創造し活性しよう

プログラム

●本日

「北海道電力(株)森地熱発電見学会」
例会運営委員会担当

●次週予定

－休 会－

会員誕生日	11月1日	明澤 裕子
10月19日	渡部 英次	11月5日 福嶋 久子
10月20日	関野 政人	11月6日 深瀬 幸子
10月31日	中出 敏彦	結婚記念日
11月3日	川上 明弘	10月22日 行徳 幸治
ご夫人誕生日	10月23日	鈴木 康伸
10月22日	平間 公子	10月31日 田中 公一
10月31日	大嶋 裕子	

No. 2301

第16回 10月19日



前例会

会員総数.....51名
出免会員.....0名
欠席会員.....0名
出席率.....100%

前々会

第13回 10月3日
欠席会員.....11名
メイクアップ.....1名
修正出席率.....79.59%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告

- 留萌青年会議所より公開例会の案内が参っております。10月15日産業会館にて開催。
- 2007～2008年度2510地区WCS事業概要が参っております。留萌クラブはタイ・ノンカイRCとの浄水装置設置事業に協力します。

📄 幹事報告

- 1) 国際ロータリー第2510地区2007～2008年度地区協議会実行委員会より、4月15日に函館にて開催された地区協議会の記録CDが届いています。

ゲスト 松田農園 松田 清隆様

🕒 3分間情報

会員研修委員会 澤田委員長
「地区大会」

地区大会開催は、国際ロータリー細則15条に定められています。

＝15.040.1. 時と場所＝

ガバナーと地区内クラブ過半数の会長の合意によって定められる時および場所において、地区内ロータリアンの大会を毎年開催するものとする。地区大会の開催日程は、地区協議会、国際協議会、または国際大会の日程と重ならないようにするものとする。RI理事会は、2つ以上の地区が合同で大会を開催することを認可できる。

＝15.040.2. 開催地の選択＝

ガバナーノミネーが選出され、事務総長にこ

れが書式証言されたならば、そのガバナーノミニニーが、ガバナーを務める年度のその地区の地区大会をあらかじめ計画することができる。その開催地は、そのガバナーノミニニーと地区内クラブのその時点における会長の過半数との合意によって決定することができる。理事会の承認を得て地区は、ガバナーノミニニーと同年にクラブ会長を務める者の過半数との投票によって、当該ガバナーノミニニーがガバナーを務める年度の地区大会の開催地を選定し、合意することができる。クラブがかかる会長を選出していない場合は、そのクラブの現在の会長がかかる大会開催地の投票を行うものとする。

＝15.040.3. 地区大会の決定＝

地区大会は、その地区内の重要な事柄について勧告を採択することができる。但しこのような勧告は、定款および本細則と一致し、ロータリーの精神と本質に沿うものでなければならない。各地区大会は、理事会が当該大会の審議に付した全ての事項を審議、決定するものとし、またこれに関する決議を採択することができる。

＝15.040.4. 地区大会幹事＝

ホストクラブの会長と相談のうえ、ガバナーは大会幹事を任命しなければならない。大会幹事の任務は、大会の計画を策定し、大会記録の作成についてガバナーに協力することである。

＝15.040.5. 地区大会報告＝

地区大会終了後30日以内にガバナー又は議長代行者は、大会幹事とともに、書面によって、大会記録の報告を行わなければならない。そしてこの報告書は3部事務総長に、1部をその地区クラブ幹事に送らなければならない。

ニコニコBOX

- 還暦のお祝いありがとうございました 田中会員
- ゴルフ愛好会めでたく入賞しました 宮井会員
- 新聞に載りました 笠原会員

前 回	445,000円
今 回	12,000円
累 計	457,000円

プログラム

「月見例会・親睦委員会担当」

来賓卓話

「畦道より」 松田 清隆様

私は深川で米生産販売をしている松田と申します。本日皆様の前でお話をさせていただきますが、大変緊張しております。私の友人に言わせれば、話し上手と言うよりも聞き上手といわれておりましたが、この卓話のお話を受けたのは、私の人生を変える良いきっかけになるのではとお引き受けいたしました。

元々松田の家は小作で農地を持っていませんでしたが、父の代に換地事業があり3町ほどが認められ、7町まで増やしました。現在は13町5反を持ち経営をしています。農協とは一切付き合いはしていません。これは、丸っきり農協とかけ離れた考えの中で米作りをしているからで、その辺の米と違い、おそらく初めて私の所の米を炊く人は戸惑うと思います。それは水加減の関係で、水を少なめにしなければ美味しく炊けません。なぜかと申しますと、米自体の水分のせいで、この水はただの水ではなく米独特のうまみを出すものが入っていると、自分が一番大切にしている事なんです。皆さんのテーブルにサンプルがありますが、その青米ですがそれは非常に栄養価の高いものです。皆さん、玄米酵素、発芽玄米という言葉聞いたことがあると思います。その玄米酵素が沢山入った米がその青米なのです。発芽玄米の少し発芽したギャバがその青米に入っています。この米を精米したのが、その白い米です。生き青と言ひ、栄養がたっぷり入っており、味も十分のっているものです。

先ほど話した水分ですが、農協へ出荷しようとする、その水分が15%以下でない農協の検査を通りません。これは米を長期保存するため、水分を落とすよう言われます。ところが15%以下にしようとする、14.5%とか14%になってしまいます。これだと先ほど話した栄養価の下がったうまみ成分が飛んでしまった物になってしまいます。極力高い水分のまま乾燥さ

せることが重要と思っています。皆さんの手元にある米は、玄米で16.3%あり、他の農家はこれでカビが生えないのはおかしいと言います。青の水分を下げるとカビは生えませんが、青だけ抽出して計ると17.1%あります。これで私は1年間保存する自信があります。米を精米する時に摩擦熱が発生し、水分を飛ばします。1%くらいが飛びますが、それでも15%台は確保する自信はあります。世間の米つくりとの違いはそこが一番違います。仕事上のお付き合いがあった千葉食糧という米卸問屋で、品質管理室長をしていた斉藤さんと言う方が、新米を送ったところ勝手に成分分析をして結果を送ってききましたが、総合評価ではふっくりんこ、おぼろぎなど私の所で作っている米が非常に優れていると言われ、どうしたらこの様な数字が出る米が作れるのかと反対に質問されました。私自身たいした事はしてなくて、米に優しい作業をした結果ですと答えました。実際、この米を食べていただく方は、不特定多数の方ではなくて特定の方のみですので、その方達の顔を思い浮かべると変な米はつくれません。総合評価の中で、タンパク質が低いほどふくら炊ける米だと言う事を頭に入れておいて下さい。

話はもどりますが、私がなぜこんなに苦労しながら農家をやっているかと申しますと、このまま農協にくっ付いていたら、自分の思い通りの米つくりが出来ない、経営が出来ないと思ったからです。もっとおいしい農産物を作れるのに、ひょっとして農協や卸問屋やお米屋さんの儲けのために、ひょっとして質や味を落としているような気がします。これから先もっともっと大変な時代になると思いますが、10数年前から日本の米は単価が取れなくなる、外国から良い米が入ってくると言われていました。私自身、事業主という感覚を強く持っていたので、自分の家族と自分の経営は自分で守る、俺が守らずに誰が守ると言う気持ちをもっていましたので周りからひねくれ者のように見られて、10数年かけて自分の経営の形を作りました。

昔、私の家は貧乏でしたので、色々な事を致しました。私自身、農業高校を卒業してラーメン工場、製麺工場にバイトに入り、外勤をやら



されました。ラーメン店への配達や老舗のそば屋などに配達に行きました。当時の店主は職人で、従業員には大変厳しいが、お客様には大変親切丁寧な姿を見てきました。その後8年間は10月中旬から年内一杯を静岡の清水市にみかん摘みに行きました。老夫婦の家に世話になっていましたが、この辺は報徳の精神発祥の地と聞かされ、大変厳しい考え方でした。くさったミカンや落ちた葉っぱ、折れた枝木など空いている農地も無駄にしない、あるものを上手に使って無駄を無くするのが報徳の精神だと思って今もその精神を大切にしています。

今世間を見ると、若い人達は頭を使って体を使わない、楽して金を儲けようとしています。そういう傾向があると思っています。しかしそれはダメだと思います。私自身、自分の稼ぐ金は自分の体を使って稼ぐ事だと思っています。農業の世界でも楽して稼ぐ人が増えています。うちでは、農薬と言われるものは除草剤しか使ってはおりません。除草剤を撒くのも息子と二人で交替で撒きます。昨年草が多かった所には多めに撒き、水の多いところには少なめに撒くなど細かい管理をしています。近くの農家の方は、ラジコンボートを使って畦に立って操作をしていますが、これはどうかなと思います。楽は出来ますが、無駄が多くて経費がかかります。現在色々な資材や物が高くなってきています。収入が確保出来ないなら、経費をかけないようにしなければなりません。そんな簡単な事をどうしてやらないのか不思議です。

人間元気に生きるのは、きれいな空気ときれいな水、そして栄養価の高い体に良い食べ物です。今話題になっている偽装問題ですが、ミートホープ、赤福、不二家もそうですが、なぜや

第15回 10月17日(水) 天候/曇

るかと言うと、金儲けのためです。うちの米もお客さんからかなり評価していただいて、まだ高くても売れるよと言われます。しかし私の性格上高くは出来ません。これだけやってこんなに儲かるかと思うと、自分もミートホープの様になってしまいそうだからです。そうなると原点を忘れた、金の亡者になってしまうのではと怖い気持ちです。自分が配達に行ける範囲はだいたい30キロから40キロです。旭川から沼田、雨竜、滝川には10kg 3000円で売っています。地方には1ヶ月110個ほど発送しており、箱代やシール代などで3300円戴いております。しかし自分達が贅沢さえしなければ十分いけるだけの収入になります。妻からは少しは高くしたらはと言われますが、私が恐いのは高くしてお客が離れて行く事です。私の考えは一度つかんだお客様は、放さないようにしようと思っています。これは商売の鉄則だと思います。お客さんと接する時は常に笑顔で優しく接する事にしています。そうする事によって声もそのような声になります。たわいも無いことですがイメージ作りを大切にしています。

最近考えている事で、現在地球環境が悪化して、異常気象と言われる現象が起っています。本来一番に気が付かなければならないのが、農家だったのです。自然を相手に農作物を作っていたのに、なぜ気が付かなかったのかと言う事を仲間に話したところ、グループが出来ました。エコアグリグループと言い、意識だけでもその様に持って、地球環境に優しい安全安心な農産物の生産に努める事を申し合わせ、深川市内に4名、上川の野菜農家1軒が集まって、なるべく農薬を使わない、自然環境にも地球環境にも優しい、虫にもやさしい農業を展開して行こうと思っています。私の家では始めに言いましたが、農薬と言われるものは除草剤しか使っていません。それも使用基準量の68%以下です。これも農薬の効果の出やすい方法を考えています。少量で良く効く場合、効かない場合があります。それを工夫するのです。初めて他の人に話して大笑いされたのは、焼肉のたれやソース、醤油も使いました。これはアミノ酸が入っており、強い殺菌力を持っています。とうがらし、

にんにくなどの発酵材料により虫よけにもなります。稲みずぞう虫というのが6月頃に発生しますが、これは外国から入ってきた虫で、農薬に強い虫で稲の葉を食害します。農薬を使って殺そうとすると10a当り3000円、1町で3万円かかります。ですからほったらかしにしていますが、今年の初めにある人から聞き、今年ではんぷら油を使っています。使用済みのてんぷら油は水に溶けやすいので、それを霧吹きノズルをピューと飛ばすようにして田んぼにかけて歩いたら一発で死にました。てんぷら油の使用済みのものが無ければ、ジョイなどの洗剤を新しい油に数滴たらずと水に溶けやすくなります。これは色々な物に使えらると思うと楽しくなり、隣の農家の人に話したらさっそくやっております。これは家庭菜園や植木や鉢植えでも使えます。アブラムシなどは一発で死にます。ちなみに原液ではなく数百倍に薄めたものです。家庭菜園でよく病気になるりますが、これは菌を殺せば良い事で、何も高い農薬を買う事はありません。グラウンドに線を引く消石灰などで十分です。白くなるくらい丁寧に掛けて、数時間後に水で洗い流すと良いです。長ネギを作っている方がおりますが、海水が使えます。海水には殺菌力があり、米や野菜にも十分使えます。皆様も試してみたいはいかがでしょうか。

農業情勢から見れば、これから外米が入ってきます。カルフォルニア米や中国米。オーストラリア米は干ばつでダメでしたけど、日本のこしひかりに狙いを絞っています。北海道のキララなどは中国で出来ます。今日本のこしひかりより良い物を作ろうとやっきになっています。これからWTOなど関税が低くなって日本に入ってきます。それに対抗していかなければなりません。農水省でも頭を抱えています。

私は留萌管内の農家の方と是非交流したいと思っています。自分の良い所と他人の良い所を、お互いの知恵を交換したいと思っています。皆さんの知り合いの方で農家の方が居られたら是非深川にこんな農家が居たと伝えてください。時間が来た様なのでこの辺で終わらせていただきます。ありがとうございました。